

春真ただ中！多忙極まる時期お疲れ様です

4月号



# 昭和肥料ニュース FAX版

リン酸は実付き、根の張り、作物の基礎体力に関与し収量にも大きく影響する栄養素ですが、長年施用してきた結果「過剰に蓄積する」場合もあるようです。今月9日の日本農業新聞に千葉県農林総研センターでの「ソルガム鋤き込みでリン酸の2割減肥が実現できる」との記事もありました。このように蓄積リン酸を有効に利用する技術は日々進歩しています。

緑肥植物利用については①圃場利用のスケジュール計画が必要 ②天候に恵まれるかどうか不安定 ③鋤き込み機械と作業が必要 等も絡む事から導入には様々な意見があるようです。

緑肥作物利用 = 減肥して良い ではなく、きちんと緑肥作物を育て、シッカリ鋤き込む必要があることを忘れないようにご注意ください。

## リン酸を吸わせるための注意点を確認しよう

リン酸が過剰と診断された土壌においてリン酸減肥する場合には次の①～⑤について注意が必要です。

- ① pH矯正と排水性・通気性確保を行い、根の活力を維持する。
- ② リン酸と共に吸収されやすい苦土があるか確認し不足の場合補給する。
- ③ リン酸の吸収率を高めるため地温の確保を十分に行った後作付けする。
- ④ 状態の良い種・苗を利用する。
- ⑤ リン酸吸収係数が高い場合は減肥は避ける。

①～④が十分でない場合は、リン酸減肥を行うと減収する可能性が高まります。減肥栽培の事前に今一度ご確認ください。

多収穫を実現している生産者様のリン酸施用量は、やや多め(基準の3割増し程度まで)なケースが多いようです。リン酸が過剰な場合、土のアルミナと結合し土力が低下し、病原菌が根に付着しやすくなることから土壌病害の発生を助長することがあります。増収と病害リスク回避のバランスから、「リン酸はやや多め」に留めることが最良と言えそうです。

弊社の各製品に含まれるリン酸は吸収されやすく加工してあります。リン酸補給にも安心してご利用ください！！

### スタッフ通信

弊社スタッフの近況や  
つぶやきをご紹介します♪



ホームページにも来てね！

HPアドレス <https://showa-f.co.jp>

生産部の若杉さんに聞いてみました！

多様な仕事をマルチにこなす工場を回す、縁の下の力持ち 若杉さん。愛車の車検が間もなくあり出費が心配・・・ゴールデンウィークは家族と近場ドライブするのが楽しみとのこと。